

歴博くらしの植物苑だより

くらしの植物苑観察会 くらしの植物苑東屋 13:30 から

第106回 1月26日(土)『炭と植物』 吉村郊子(本館研究部歴史研究系)

第107回 2月23日(土)『浜のくらしと植物』 江口誠一(千葉県立中央博物館)

『冬の華・サザンカ』展開催中 東屋、ハウス2棟、地植え常設

畑：ナバナ

樹木：(花) ソシンロウバイ (果実) ユリノキ、トベラ、ハチジョウキブシ

草本：フクジュソウ、ニホンスイセン

冬の華・サザンカ展

サザンカ群からカンツバキ群・ハルサザンカ群に咲いている花が変わってきました。



発心桜 (カンツバキ群)



長春 (カンツバキ群)



舟木紅 (ハルサザンカ群)



銀竜 (ハルサザンカ群)



星飛竜 (ハルサザンカ群)



宝塚 (ハルサザンカ群)

フクジュソウ (キンポウゲ科フクジュソウ属)

福寿草 英: Amur Adonis

花が咲き始めてきました。春一番に咲く花として喜ばれます。地下の根茎から茎を出し、花を咲かせます。花が咲いてきてから茎を伸ばし、3回羽状の切れ込んだ葉を広げます。花の後に粒状の果実をつけ、6月頃には葉が枯れて休眠します。



ユズリハ (ユズリハ科ユズリハ属) 中: 交譲木

本州中南部から中国、台湾に分布する常緑高木。新葉の展開後に古葉が落ちることから譲り葉といい、正月飾りや農始めなどに用いられます。また長い葉柄が赤くなることから、ユズルハともいわれます。



ユリノキ (モクレン科ユリノキ属)

英: Tulip Tree

花の構成などは他の科のものと同じですが、果実が翼果で、果托が冬も枝についたままであることから、ユリノキ、シナユリノキだけで独立したユリノキ連を構成します。写真は枝についた果托です。



ニホンスイセン (ヒガンバナ科スイセン属) 水仙

英: Grand Emperor

古くから日本に野生化しているフサザキスイセンの1変種です。フサザキスイセンは地中海沿岸に分布し、中国に伝播しそのご日本に来たと推定されます。



くらしの植物苑マップ

